

 このテストのゴール：答えの形から疑問詞を決め、do／does を落とさずに問いを1つ書ける

語群なし。自分の力で形を思い出して書きます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番—裏面のふり返しまで1セットです。

I

場面に合うほうを○でかこもう。（各3点・計12点）

(1) 給食の時間・グリーン先生から	(What / Which) do you like, natto or miso soup? — Miso soup!
(2) 職員室の前で	(Whose / Who's) that man by the window? — He's our principal.
(3) 部活の話	When do you practice? — (Yes, I do. / On Mondays.)
(4) 時間割の話（注意!）	What time (do / does) your first class start? — At 8:45.

2

対話を完成 グリーン先生と、学級委員のユイ。（ ）に1語ずつ。（各2点・計6点）

A: How (①) students are in your class?
B: Thirty-two. Look, this is our class flag.
A: Wow! (②) drawing is this?
B: It's Kenta's. He's in the art club.
A: (③) does the art club meet?
B: On Fridays.

3

自分の番 グリーン先生に知りたいことを、疑問詞で始まる問い1文で（2点）

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) Which (natto or miso soup と候補が目の前にある＝どっち) (2) Who's (Who is。すぐ後ろに名詞がない。Whose man とは言わない) (3) On Mondays. (When で聞かれたら時で答える。Yes, I do. は Do you ～? への答え) (4) does (your に引っぱられない。主語は your first class＝3人称・単数)

(1)は候補が2つ目の前＝Which。(2)はすぐ後ろが that man＝名詞が直後がない＝Who's (Who is)。(3)は When の問いに時で答える。(4)は your を見て do を選ぶと落ちる―主語は your first class (3人称・単数)＝does、start は原形のまま。

2 対話を完成

① many ② Whose ③ When

①How many+複数の名詞 (students)。②すぐ後ろに drawing (名詞)＝Whose (Who's drawing は×)。③答えは On Fridays.＝時＝When (does はもう書いてある)。

3 自分の番（例）

What Japanese food do you like? / Where do you live in Canada? / Which do you like, summer or winter?

内容は自由。疑問詞で始まり、一般動詞なら do (does) があって、Yes/No で答えられない問いなら正解。What you like? のように do が抜けた答えは、そこだけ直させる（定着ドリルの大問4）。

☆採点と使い方 配点＝1:各3点／2:各2点／3:2点（計20点）。16点以上＝合格ライン、12点未満＝定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。

